

地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞 第156号



2019年9月10日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail: [yv2t-tnk@asahi-net.or.jp](mailto:yv2t-tnk@asahi-net.or.jp)

046-823-0210 (内線433) 238-0006 横須賀市日の出町2-9



## 組合員拡大その3 愛加那労働組合

津久井にある「社会福祉法人結いの会愛加那」は、2000年4月介護保険の開始と同時にスタートし、高齢者福祉総合施設としてショートステイ・デイサービス・訪問介護・在宅介護の支援を行っています。

前理事長の長年のパワハラ問題や不当労働行為、支配介入に耐え切れず、県医労連に数名が個人加入し、2018年12月に組合を発足し、現在は過半数の職員が加入する組合となりました。2018年12月～翌3月、愛加那労組・県医労連書記長・横三労連 対前理事長・弁護士でパワハラ問題を主に3回の団体交渉、2回の協議会を行ってきました。協議の途中で前理事長が逝去、4月に新理事長が選任され労組委員長が職員代表として理事に加わりました。

長年のパワハラ問題で多くの職員が職場を去っていきました。私たちも何度も解雇されそうになり、恐怖と不安でストレスを抱えながら毎日の業務を行っていました。現在は前委員長が職員と理事会をつなぐパイプ役になり現場の意見をより反映出来るようになりました。組合は新委員長・書記長を選出し、今年度2回の全体集会を行いました。今後も組合の意義を確認し、職場環境の改善や福利厚生面の充実等、働きやすい職場を目指していきます。

## 新倉正義さんを偲ぶ会に27名参加！

7月に急逝された、新倉正義さんを偲ぶ会が、8/31(土)、産業交流プラザで行われ、全国一般神奈川県本・三浦地区労・横三労連から27名が参加しました。

川原実行委員長の挨拶で始まった偲ぶ会は、生前の写真のスライドや、オカリナの伴奏での歌声などを交えながら、藤枝さんの司会のもとに進行し、

参加者全員が、新倉さんの思い出を語り合いました。8ミリ映画の撮影が趣味だったとか、同じ敷地内にお兄さんが住んでいたなど、初めて聞く話もありました。特に、三浦での平和の取り組みに、まじめに参加していた新倉さんの話が多く、また、誰もが悩まされた、「東経何度、北緯何度」の話などで盛り上がりました。

## 神奈川県労連第35回定期大会に参加しました！

9/8(日)、建設プラザで開催された上記大会に、横三労連から4人の代議員が参加しました。神奈川県労連は、来年1月に結成30周年を迎えるため、結成当時の話がたくさんありました。来賓の、はたのきみえ代議員によれば、30年前の最低賃金は、520円だったそうで、30年で倍近くなった事になります。

また、横三労連からは、この1年間の取り組みを発言しましたが、未加盟労組への定期的な訪問や、うわまち病院労組での数年ぶりの新採加入などは、特徴的な取り組みとして、討論のまとめの中で再度取り上げられました。



フラダンスを踊る愛加那の皆さん